

1. 開催年月日 平成 29 年 9 月 14 日 (木) 15 時 00 分～16 時 30 分
2. 開催場所 岐阜県可児市広見七丁目 90 番地  
株式会社ケーブルテレビ可児 会議室
3. 出席委員数 6 名 (欠席 3 名)
4. 事業者側出席者数 3 名
5. 議 題
  1. 番組試聴および審議
  2. 放送番組全般について

6. 審議内容

次の番組を聴取し、審議した。

9 月 9 日 (木) 8:00 ～ 9:00 放送分  
「みち草ラヂオ」  
パーソナリティ：じきじゅ

- ・非常にやさしい語り口で、引き込まれて聞くタイプの番組だと思った。
- ・全般的にとっても聞きやすいので、何のストレスもなく聞けると思う。何か指摘することという  
と、たまたま今回だけだったかもしれないが、四天王等の説明をするとき説明がずっと続いた  
ので、せっかくなので私情を交えて話すと、もう少しほっとあったかみが出て、言葉から  
映像が浮かんでくるのではないかと思った。
- ・いわゆる正統派の方だなと思った。一時間番組ということで、どっしり構えて、導入部もし  
っかり話した後で今日の構成は・・・と始めたので、大変聞きやすく感じた。土曜日朝の番組  
ということだが、選曲や声の特徴など土曜日の夕方や夜にもびったりだと思った。
- ・土曜の朝に、仕事から解放されてゆっくりこういう番組を聴くというのもひとつのスタイル  
と思う。
- ・私としては自分の生活スタイルの中で土曜日の朝のゆるいだらい感じから入ってちょうどい  
い、聞きやすい感じだった。冒頭、歌の入ったBGMがトークと重なっているのが少しだけ  
気になった。とりとめのない話から始まったところがそれはそれでよかったと感じた。
- ・最初、BGMが声のトーンと合わないと思って聞いていたが、途中からBGMの音量が下が  
ったのでこれなら聞こうと思った。
- ・非常に話し口がソフトで気持ちがいいので、BGMの調整には気をつけて、そのテイストが  
失われないでほしいと思う。

9 月 9 日 (土) 20:30 ～ 21:00 放送分  
「～お茶の間吹奏楽部～ ららブラス」  
パーソナリティ：マスターSASA 三宅由里子

- ・私は子どもが吹奏楽をやっているが、そうこどもでなければ、普通の人々が吹奏楽に触れる機  
会はあまりない。吹奏楽をフィーチャーした番組はどういうものか非常に興味があった。
- ・「みち草ラヂオ」はまったりしていて夜もいいし、「ららブラス」は朝だと透き通った感じで

非常に吹奏楽が合うというイメージがあった。三宅さんは学校で指導をしているということなので、地域の学校の演奏を流してもいいのかなと思った。

- 毎週呼ぶのは難しいが、ゲストとして地元の吹奏楽部の子が出演すれば、友達や関係者も聞いてくれるので、FMらが地域に根ざす大きなきっかけになると思う。

## 2. 放送番組全般について

特になし

以上の意見が出され、全員承知した。